

所 属	文化振興課
所属長	曾田 研之介
電 話	06-6489-6385

## A-LAB Exhibition Vol.36 「はしもとみお木彫展 いきものたちとの暮らし」を開催

尼崎市は、1月4日からアートスペース「A-LAB」（えーらぼ）において、「はしもとみお木彫展 いきものたちとの暮らし」を開催します。彫刻家はしもとみおは、幼少期～10代を尼崎で過ごしました。1995年、15歳の時に阪神・淡路大震災に遭ったことをきっかけに、「失われてしまったいのちは取り戻すことはできないけれど、動物たちが生きた証をずっと残しておくことはできる」と彫刻家を志しました。はしもとみおが生み出す作品は、木の型取りではなくいのちの表現です。

今回は、いきものたちが暮らす様子をイメージしながら彫刻作品を展示し、楽しい物語を展開します。また作品とあわせて、はしもとみおが尼崎で過ごしたときのエピソードもお伝えします。これまでもこれからも、いのちと向き合いながら、たくさんの人に「かわらない」風景を届けるはしもとみおの世界を感じていただければ幸いです。自然のなかに、まちのなかにいるいきものたちと語り合いに、そして、その美しさを発見しにきてください。

また本展では、尼崎で暮らすいきものの写真募集・展示、彫刻作品のスケッチコーナーも設けています。みなさん、いきものたちといっしょに楽しい展覧会をつくりましょう！

### 1 概要

会 期：令和5年1月4日(水)～1月29日(日)

会 場：A-LAB（尼崎市西長洲町2-33-1）

入場料：無料

時 間：(平日) 午前11時～午後7時 (土・日・祝) 午前10時～午後6時 ※火曜日休館

出展者：はしもとみお

問合せ：尼崎市文化振興課（平日のみ午前8時45分～午後5時30分）

電話 06-6489-6385 FAX 06-6489-6702

主 催：尼崎市

協 力：(株)ベイ・コミュニケーションズ

フライヤーデザイン：北川正

### 2 関連企画

<尼崎で暮らすいきものの写真を大募集！>

尼崎の風景（屋外、屋内どちらも可）といきものが写っている写真を募集します。いきものたちが、尼崎で暮らしている様子をぜひ送ってください。いただいた写真とエピソードは展覧会で展示させていただきます。みなさん、一緒に展覧会をつくりましょう！写真を応募いただいた方から抽選で、3名の方にポストカードをプレゼントいたします。

募集期間：11月7日(月)～12月18日(日)

対 象：どなたでも

募集内容：尼崎の風景（屋内外どちらも可）といきものが写っている写真とエピソード。

応募用紙に写真を貼ってエピソードを記入してください。（応募用紙はペンや色鉛筆などを使って自由記入可）

受付方法：封筒に入れて郵送またはメールまたはA-LAB開館日時に持ち込み。

参加費：無料（ただし送料等は応募者負担）

応募方法：応募用紙をホームページよりダウンロード。印刷し、用紙に内容を記載いただき封筒に入

れてお送りいただくか、メールで用紙のデータをお送りください。もしくは、A-LAB の開館日時にお越しいただき受付にお渡しください。なお、応募用紙のダウンロードが難しい場合は A-LAB に用意しています。

宛先【〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町 2-33-1 「はしもとみお展」 担当】

メールアドレス：amalove.a.lab@gmail.com

※A-LAB 開館日時：12 月 11 日(日)までの平日 11 時～19 時、土日祝 10 時～18 時。

※火曜日、12 月 12 日(月)以降は展示入れ替え作業のため休館。

### 3 本展の見どころ

(1) 尼崎ゆかりの彫刻家はしもとみお、初めての尼崎での展覧会

幼少期～10 代を尼崎で過ごしたはしもとみおの、初めての尼崎での展覧会です。はしもとみおがよく遊んだ西武庫公園（交通公園）を展示室に再現するなど、いきものたちが尼崎で暮らす様子をイメージした展示を行います。はしもとみおが尼崎で過ごしたエピソードなども紹介します。

(2) いきものたちのありのままの姿を感じてください

本展には、作品のキャプションや解説はありません。また、作品はなるべく展示ケースに入れずに展示する予定です。いきものたちのありのままの姿、いのちの表現をお楽しみください。

(3) 関連企画、スケッチコーナーで楽しめる参加型展覧会

関連企画「尼崎で暮らすいきものの写真を大募集！」のほか、会期中は会場内にスケッチコーナーを設けます。書いていただいたスケッチは会期中会場内に展示させていただきます。子どもから大人まで一緒に楽しめる展覧会です。

### 4 作家プロフィール



<はしもとみお>

尼崎で幼少期～10 代を過ごす。現在、三重県北部の古い民家にアトリエを構え、動物たちのそのままの姿形を木彫りにする、肖像彫刻家。各地の美術館で、木彫りの動物たちに間近で触れ合える展覧会を開催するほか、動物たちの肖像制作、フィギュアやオブジェの原型制作や動物たちのイラスト等も手がける。詳細は別紙参照（A-LAB のホームページにも掲載しています。）

以 上

# はしもとみお木彫展

いきものたちとのくらし



A  
LAB

2023 1 / 4 水 ~ 1 / 29 日

平日 11:00~19:00  
土日祝 10:00~18:00 火曜日休館  
入場無料



# はしもとみお 木彫展

## いきものたちとのくらし

彫刻家 はしもとみおは、幼少期～10代を尼崎で過ごしました。1995年、15歳の時に阪神淡路大震災に遭ったことをきっかけに、「失われてしまったいのちは取り戻すことはできないけれど、動物たちが生きた証をずっと残しておくことはできる」と彫刻家を志しました。はしもとみおが生み出す作品は、木の型取りではなくいのちの表現です。

今回は、いきものたちが暮らす様子をイメージしながら彫刻作品を展示し、楽しい物語を展開します。また作品とあわせて、はしもとみおが尼崎で過ごしたときのエピソードもお伝えします。これまでもこれからも、いのちと向き合いながら、たくさんの人に「かわらない」風景を届けるはしもとみおの世界を感じていただければ幸いです。

自然のなかに、まちなかにいるいきものたちと語りあいに、そして、その美しさを発見しにきてください。また本展では、尼崎で暮らすいきものの写真募集・展示、彫刻作品のスケッチコーナーも設けています。みなさん、いきものたちといっしょに楽しい展覧会をつくりましょう！



### はしもとみお プロフィール

尼崎で幼少期～10代を過ごす。現在、三重県北部の古い民家にアトリエを構え、動物たちのそのままの姿形を木彫りにする彫刻家。各地の美術館で、木彫りの動物たちに間近で触れ合える展覧会を開催するほか、動物たちの肖像制作、フィギュアやオブジェの原型制作や動物たちのイラスト等も手がける。



### 関連企画

#### 尼崎のいきもの写真を大募集

尼崎の風景(屋外、屋内どちらでも可)といきものが写っている写真を募集。

いきものたちが、尼崎で暮らす様子をぜひ送ってください。

いただいた写真は展覧会で展示させていただきます。

写真をお寄せいただいた方から抽選で3名の方にポストカードをプレゼント。

応募方法等、詳細はA-LABホームページをご確認ください。

募集期間：2022年12月18日[日]まで

# A LAB

尼崎市西長洲町2-33-1 (会場に一般用駐車場はありません)

開館時間 平日11:00～19:00 / 土日祝10:00～18:00

休館日 火曜日

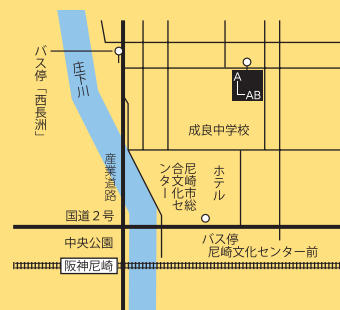
問い合わせ先 市役所文化振興課 Tel. 06-6489-6385

A-LAB Tel/Fax 06-7163-7108

URL [www.ama-a-lab.com](http://www.ama-a-lab.com) facebook: @amalove.a.lab


協力: Baycom

A-LABでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策に取り組んでいます。ご来場の際に、マスクの着用や手指の消毒など、皆様のご協力をお願いいたします。取り組んでいる拡大防止策についてはA-LABのホームページなどでご覧いただけます。





フライヤーデザイン：北川正

会期	2023年1月4日(水) ~ 1月29日(日)
開館時間	(平日) 午前11時~午後7時 (土・日・祝日) 午前10時~午後6時
会場	A-LAB (えーらぼ) 尼崎市西長洲町 2-33-1
休館日	火曜日
入場料	無料
主催	尼崎市
協力	 Baycom

## 開催要旨

彫刻家 はしもとみおは、幼少期～10代を尼崎で過ごしました。1995年、15歳の時に阪神淡路大震災に遭ったことをきっかけに、「失われてしまったいのちは取り戻すことはできないけれど、動物たちが生きた証をずっと残しておくことはできる」と彫刻家を志しました。はしもとみおが生み出す作品は、木の型取りではなくいのちの表現です。

今回は、いきものたちが暮らす様子をイメージしながら彫刻作品を展示し、楽しい物語を展開します。また作品とあわせて、はしもとみおが尼崎で過ごしたときのエピソードもお伝えします。これまでもこれからも、いのちと向き合いながら、たくさんの人に「かわらない」風景を届けるはしもとみおの世界を感じていただければ幸いです。自然のなかに、まちのなかにいるいきものたちと語りあいに、そして、その美しさを発見しにきてください。

また本展では、尼崎で暮らすいきものの写真募集・展示、彫刻作品のスケッチコーナーも設けています。みなさん、いきものたちといっしょに楽しい展覧会をつくりましょう！

## みどころ

### 尼崎ゆかりの彫刻家はしもとみお、初めての尼崎での展覧会

幼少期から10代を尼崎で過ごしたはしもとみおの、初めての尼崎での展覧会です。はしもとみおがよく遊んだ西武庫公園（交通公園）を展示室に再現するなど、いきものたちが尼崎で暮らす様子をイメージした展示を行います。はしもとみおが尼崎で過ごしたエピソードなども紹介します。

### いきものたちのありのままの姿を感じてください

本展には、作品のキャプションや解説はありません。また、作品はなるべく展示ケースに入れずに展示する予定です。いきものたちのありのままの姿、いのちの表現をお楽しみください。

### 関連企画、スケッチコーナーで楽しめる参加型展覧会

関連企画「尼崎で暮らすいきものの写真を大募集！」のほか、会期中は会場内にスケッチコーナーを設けます。書いていただいたスケッチは会期中会場内に展示させていただきます。子どもから大人まで一緒に楽しめる展覧会です。

関連企画

尼崎のいきものの写真を大募集

尼崎の風景（屋外、屋内どちらも可）といきものが写っている写真を募集。

いきものたちが、尼崎で暮らしている様子をぜひ送ってください。いただいた写真とエピソードは展覧会で展示させていただきます。

みなさん、一緒に展覧会をつくりましょう！

写真をお寄せいただいた方から抽選で、3名の方にポストカードをプレゼントいたします。

| 募集期間 11月7日(月)～12月18日(日)

| 対象 どなたでも

| 募集内容 尼崎の風景（屋内外どちらも可）といきものが写っている写真とエピソード。応募用紙に写真を貼ってエピソードを記入してください。応募用紙はペンや色鉛筆などを使って自由に書いていただいて大丈夫です。

| 受付方法 封筒に入れて郵送またはメールまたは A-LAB 開館日時に持ち込み

| 参加費 無料（ただし送料等は応募者負担）

| 応募方法 応募用紙をホームページよりダウンロード。印刷し、用紙に内容を記載いただき封筒に入れてお送りいただくか、メールで用紙のデータをお送りください。もしくは、A-LAB の開館日時に越しいただき受付にお渡しください。なお、応募用紙のダウンロードが難しい場合は A-LAB に用意しておりますので受付でお申し付けください。

※A-LAB 開館日時：12月11日(日)までの平日 11時～19時、土日祝 10時～18時。火曜日、12月12日(月)以降は展示入れ替え作業のため休館。

宛先：【〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2-33-1「はしもとみお展」担当】

メールアドレス：amalove.a.lab@gmail.com \* 件名に「はしもとみお展写真応募」と記入

\* 注意事項 \*

- ・応募は原則一人1点のみ。
- ・応募作品は返却できませんので、ご了承ください。
- ・この募集は、作品のコンテストではありませんので、受賞作品等の選出はありません。
- ・応募作品は広報等に使用することがあります。
- ・応募者の個人情報（住所・氏名・電話番号）は、必ずご記載ください。
- ・個人情報については、本作品展の運営以外に使用することはありません。
- ・プレゼント抽選の当落発表および発送は1月を予定しております。



---

広報用画像

- ・このプレスリリースに掲載されている画像データ(※7,8 ページ参照)をプレス掲載用にご用意しております。
- ・下記の使用条件をご了承の上、A-LAB までお申し込みください。

<使用条件>

- ・広報画像の掲載には各画像のキャプション、クレジットをご表示ください。
  - ・トリミングや画像加工などはご遠慮ください。
  - ・アーカイブのため、後日掲載紙、URL などをお送りください。
- 以上、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

---

問い合わせ先

尼崎市文化振興課（平日 8 時 45 分～午後 5 時 30 分のみ）

担当：金子松、原田

電話 06-6489-6385 / FAX 06-6489-6702

A-LAB（火曜日休館）担当：八木、高岡

電話 / FAX 06-7163-7108 メール [amalove.a.lab@gmail.com](mailto:amalove.a.lab@gmail.com)



作家略歴

■はしもとみお

1980年 兵庫県生まれ、幼少期～10代を尼崎で過ごす。  
 2005年 東京造形大学美術学科彫刻専攻領域卒業  
 2007年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科美術専攻彫刻領域修了  
 2010年 アラブ首長国連邦滞在制作

主な展覧会：

- 2004 「あしたやさしくなれますように」 コドモ／mini ギャラリー（東京）
- 2006 「Family」展 ギャラリーバッカス（東京）  
 「小さな動物たち」展 ギャラリー杉小屋（静岡）  
 「Family」展 ギャラリー名芳洞（愛知）
- 2008 「はしもとみお彫刻展」 タリーズコーヒー栄店（愛知）
- 2009 「彫刻のレストラン」展 フリュウ・ギャラリー（東京）
- 2010 「Beautiful friend」アトリエスペース NAF（愛知）  
 「Beautiful friend」フリユウ・ギャラリー（東京）
- 2011 「ここにいるケモノ」展 大磯・世代工房（神奈川）
- 2012 「砂漠のケモノたち」展 Myshica Antik（愛知）  
 「遠い国のケモノたち」展 ソーイングギャラリー（大阪）  
 「ケモノたちのなつやすみ」展 河合塾千種校（愛知）  
 「どうぶつたちと過ごすクリスマス」代官山アドレス・ディセ（東京）
- 2013 「いきものたちの、ものがたり」展 那須高原えほんの家 MURMUR（栃木）  
 「BODAIJU EXPO2」ニューオーサカホテル心齋橋（大阪）
- 2014 「はしもとみお展 動物たちからの手紙」一宮市三岸節子記念美術館（愛知）  
 「彫刻家 はしもとみお展 いぬねこ島へようこそ！」 gallery kissa（東京）  
 「彫刻家 はしもとみお展～いきものたちの隠れ家～」けんちくの種（大阪）
- 2015 「旅する彫刻」 gallery kissa（東京）  
 「木のどうぶつえん」古木里庫（香川）
- 2016 「はしもとみお個展 彫刻森のどうぶつたち」銚子よみうりホール（千葉）  
 「机の上の犬と猫」巣巢（東京）  
 「いのちを刻む物語」福知山市佐藤太清記念美術館（京都）  
 「いきものたちのかくれんぼ」きりん工舎（三重）
- 2017 「はしもとみお彫刻の世界展 木のどうぶつたち」おかざき世界子ども美術博物館（愛知）  
 「彫刻家3人展 ケモノと夏の夜」 gallery kissa（東京）  
 「木彫りどうぶつ美術館 はしもとみおの世界」ヤマザキマザック美術館（愛知）
- 2018 「はしもとみお木彫りの世界展 どうぶつたちの棲む森」酒田市美術館（山形）  
 「はしもとみお個展 木彫りどうぶつ図鑑」長崎書店ギャラリースペース（熊本）  
 「いきものたちのあつまるアトリエ展」岩田商店 gallery( 三重 )  
 「どうぶつゆうびん局へようこそ！ はしもとみおの木彫の世界」郵政博物館（東京）  
 「どうぶつ家族たちの物語」平野美術館（静岡）  
 「月と月夜のケモノたち展」月の庭（三重）
- 2019 「木彫りどうぶつ大集合！はしもとみおの世界展」東大阪市民美術センター（大阪）  
 「星をみつめるどうぶつたち はしもとみおの世界展」四日市市立博物館（三重）  
 「はしもとみお木彫り展 森で見つけたどうぶつたち」あさご芸術の森美術館（兵庫）  
 「はしもとみお彫刻展 かたちの向こうにあるもの」GINZA TANAKA 銀座本店（東京）



作家略歴

- 「ミドリと暮らすケモノたち」 gallery gareco (愛知)  
 「いぬねこたちの冬ものがたり」 農家の古民家宿 町屋亭 (山梨)
- 2020 「はしもとみお彫刻展 猫たちの物語」 書肆・吾輩堂 (福岡)  
 「はしもとみお彫刻展 ～かたちの向こうにあるもの～」 GINZA TANAKA 心齋橋店 (大阪)  
 「にいみどうぶつ列車へようこそ！木彫り動物の世界」 新見美術館 (岡山)  
 「はしもとみお彫刻展 海からはじまるいきものたち」 蘭島閣美術館 (広島)
- 2021 「木彫りのおくりもの展」 kokoti café (愛知)  
 「はしもとみお 世界にひとつの木彫り展」 巣巢 (富山)  
 「はしもとみお どうぶつ彫刻展 美術館でアートキャンプ！」 ふくやま美術館 (広島)  
 「LIFE はしもとみお彫刻展」 PARCO MUSEUM TOKYO (東京)  
 「はしもとみお 動物彫刻展」 石川県政記念しいのき迎賓館 (石川)  
 「はしもとみお木彫展 いきものたちの交差点」 武蔵野市立吉祥寺美術館 (東京)  
 「はしもとみお展「NAOTの靴とどうぶつたち」」 NAOT AICHI (愛知)  
 「はしもとみおの木彫り くらしといきもの展」 日本モンゴル民族博物館 (兵庫)
- 2022 「木彫展 はしもとみお深いミドリの世界」 gallery gareco (愛知)  
 「はしもとみお展 いきものたちの言葉」 平田本陣記念館 (島根)  
 「はしもとみお木彫展 カタチの生まれるところ」  
 防府市地域交流センター (山口) / はつかいち美術ギャラリー (広島) /  
 姫路市書写の里・美術工芸館 (兵庫) 巡回

主な出版物・メディア：

- 2008 絵本「神様のない日」(タリーズコーヒージャパン)  
 (タリーズピクチャーブックアワード)
- 2010 「人生が変わる1分間の深イイ話」アート作品SP 第二弾  
 (日本テレビ 11月22日放送)
- 2011 「注目のアーティスト探訪 どうぶつ彫刻家 はしもとみおの仕事」(MOE 7月号)
- 2012 「彫刻になった家族の話」(UAE No.51 SPRING 日本アラブ首長国連邦協会)  
 「今月のこの作家この作品 世界中の動物に会いたい」(月刊美術 4月号)
- 2013 「新しい木彫の形 III・世界の理に触れるかたち  
 目の前のいのちが丸ごと、木に 宿るまで」(月刊美術 2月号)  
 「やっぱり猫デアル 自由な猫の美しさそのままを」(月刊美術 4月号)
- 2014 「LIFE～夢のカタチ～」 <http://asahi.co.jp/life/backnum/140322.html>  
 (朝日放送 3月22日放送) 30分番組、4月25日CS放送 スカイ・A sports+  
 で再放送 (全国)  
 ユニクロ (UNIQLO) CM 出演「ヒートテック 彫刻家篇」
- 2015 「はじめての木彫りどうぶつ手習い帖」(雷鳥社)
- 2016 「旅する彫刻 彫刻とそのモデルになった子の物語」(エムディエヌコーポレーション)
- 2017 「はしもとみおの木のどうぶつ図鑑」(創造教育センター)
- 2018 「はしもとみお 猫を彫る」(辰巳出版)  
 「はしもとみお彫刻日誌」(少年画報社) 著：糺ノ森たゆた、はしもとみお
- 2020 「気になってるん!02: はしもとみおさん」(ループ舎編集部)
- 2021 「はしもとみおの木彫り教室 暮らしによりそうどうぶつたち」(KADOKAWA)

参考図版



1



2



3



4



5



6



7



8

参考図版

1. はしもとみおポートレート 撮影：かくたみほ
2. はしもとみお 『シュウ』
3. はしもとみお 『チグリス』
4. はしもとみお 『シナモン』
5. はしもとみお 『ぶっち』
6. はしもとみお 『ペティ』
7. はしもとみお 『プレーリードッグ3匹』
8. はしもとみお 『二代目月くんタッチ』

今後の展覧会予定

「<sup>あ</sup> <sup>てい</sup> <sup>っ</sup>有り体を積む」(仮称)

会期：2023年2月23日(木)祝ー3月31日(金)

第1回白髪一雄現代美術賞の受賞者、林葵衣さんの個展を開催します。音声や、足跡や、手作業の反復など自分の体の振る舞いや痕跡からできた作品を展示します。体の振る舞いの積み重ねで出来た作品たちと、自分の足で出かけた尼崎の土地のフロッタージュも制作予定です。

参考画像



林葵衣《Phonation-piece---syllabary---》サイズ可変\_ポリエチレン樹脂、ライトボックス\_2022



林葵衣 Cut-up-of-Voice《Koe》\_サイズ可変\_キャンバス、口紅\_2020



2017年個展「声の痕跡 Trace-of-voice」\_会場風景